

3月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
キャベツ類	18,469	100	16,647	115	83	103	-	0.0	愛知、千葉、神奈川産中心の入荷で全体の約9割を占める。愛知は低温の影響で生育がやや遅れているものの、適度な降雨もあり生育は回復してきている。千葉は低温の影響により品質低下、肥大不足が見られ、入荷量は前年を下回る。全体の入荷量は前年並み、価格は前年を大幅に下回る見込み。
はくさい	9,415	93	8,276	125	80	98	-	0.0	茨城、兵庫、群馬産中心の入荷となる。茨城は低温の影響により生育が7～10日程度遅れており、入荷開始は3月中旬にずれ込む。兵庫は低温の影響によりやや小玉傾向であり、出荷量は前年をやや下回る。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は高値だった前年を大幅に下回るものの平年並みとなる見込み。
だいこん	11,311	103	12,290	145	76	93	-	0.0	神奈川、千葉産中心で全体の約9割を占める。神奈川は低温の影響により小玉傾向であるが、2月の降雨で肥大も良好になっており、入荷量は前年をやや上回る。千葉は露地物の切り上がり及早まる見込みで、入荷量は前年をやや下回る。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回るものの平年より高くなる見込み。
トマト	5,445	100	5,643	544	74	430	-	0.0	熊本、栃木、愛知、福岡、茨城産中心の入荷となる。熊本は11～12月の低温と曇天の影響により着果が少なく、入荷量は前年をやや下回る。栃木は生育、果実肥大とも概ね順調である。全体の入荷量は前年並み、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。
きゅうり	5,491	103	5,967	426	82	345	-	0.0	群馬、埼玉、千葉、宮崎、茨城産中心の入荷となる。関東産は低温による定植遅れとその後の生育遅れが見られるものの、2月の好天で回復傾向にあり、3月中旬に入荷のピークとなる。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。
ねぎ	4,532	100	4,480	330	91	299	20	0.4	千葉、埼玉、茨城産など関東もの中心の入荷となる。各産地とも年明け後の雪の影響は少なく、また、2月の好天で生育も順調に推移しており、入荷量は前年並みとなる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回るものの平年並みとなる見込み。
ほうれんそう	1,615	100	1,605	390	95	368	-	0.0	群馬、埼玉、茨城、千葉産など関東もの中心の入荷となる。各産地とも低温の影響で生育は遅れているものの、2月の好天で回復傾向にある。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をやや下回るものの平年より高くなる見込み。